



がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp
URL https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0_2.html

枚方市立西長尾小学校 令和4年12月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、
考えて行動できる子ども）
3. 心身ともに健康な子ども

充実した日々を重ねるなかで育つ 「学びに向かう力・人間性等」

この2学期、子どもたちは、たくさんの時間をかけて、
たくさんのことを学び、努力してきました。また、大きな行事が
たくさんありました。それぞれの学びの場で、毎日少しずつ成長してきました。
特に運動会では、協力しあって、集団でしかできないことに挑戦しました。



※2年生の清掃活動を
ほめる5年生(右)

広い運動場の中で、自分の立ち位置を確認したり、リズムに乗って振り付けを合わ
せたりする活動を通して、一人では表現できないこと、みんなで表現したことによって
伝わるものについて学びました。修学旅行や校外学習などでもたくさん学べました。
冬休みには、いろいろな予定があると思いますが、子どもたちには、健康で、豊かな
心で過ごせることを願っています。3学期には、また元気に集いあいたいです。

学校では、いつもまわりに同じ年齢の仲間がいます。「ともに育つ」ための特別な
環境です。そのなかでお互いが影響しあい、よりよい自分を磨いていくことができます。
優れた力を発揮している人を見て、自分の新たな目標に気づいたり、困っている人
に出会って、自分の心にある優しさが引き出されたりするなど、実際に、学校というリア
ルな場で、人と人がが直接接触しあって生み出される、ネット上では成し得ない特別な
経験がたくさんできます。このような、人との関わりについて、人として生きていくうえで
大変重要なことを学ぶ場が、「学校」です。

教科の学習では、まず、生きていくうえで必要となる「知識や技能」を身につけていき
ます。文字の書き方を学んだり、道具の扱い方を習得したりするなど、知っておくべきも
のや、できるようになっておくべきことからはたくさんあります。テクノロジーの進歩によ

り、ICTを活用するための知識や技能もこれからの社会生活では欠かせないものとさ
れています。

知識・技能の他に、新学習指導要領で子どもたちに身につけてもらいたい資質・
能力として、「思考力(考える力)・判断力(自分の考えを持って行動を決める力)・
表現力(他人へ伝えるための力など)」が挙げられます。これらの力を伸ばすために、ペ
アで話し合いをしたり、グループで意見をまとめたり、まとめたものをみんなの前で
発表したりしています。これらの活動の中で、最終的に子どもたちにじっくり育んでも
らいたい力が、「学びに向かう力(学び成長しようとするための意欲や能力)・人間性
(人としての豊かな人格)など」です。

特に最後に示した「学びに向かう力」などは、言いかえると次のように整理できます。

- 1 自己に向き合う力(忍耐力(がまん強さ)・目標への情熱(ねばり強さ)・柔軟性・
謙虚さ(違いを受けとめる力))
- 2 他人と協働するための力(思いやり・社交性(折り合いをつける力)・他人への
敬意(他人を尊敬する心))
- 3 自己を高める力(自尊心(自己肯定感)・楽観性(必ずできるという可能性を求め
る見通し)・自信)

これまでの学校だよりでもお伝えしていますが、上に示した力は、これまでのようなテ
ストなどでは測れないものです(非認知能力といいます)。また、幸福に生きていくため
に必要な大切なものであるという意識をお互いが持ち合う中で、育ていけるもので
す。さらに、これらは身についた分だけ、生活や人生が豊かになっていくものです。

先生方も、子どもたちも、それぞれが、上の3つの項目の価値を意識して見立てる力
を養い、お互いに人間性を少しずつ豊かにしていけたら素敵だなと考えています。
短くまとめてみると、次のようになります。

他人とのかかわりの中で、「粘り強さ・やりぬく力」「折り合いをつける力」「自己肯
定感」を高めあえるような取り組みを通して人間性をじっくり養う教育

そのための取り組みの入口が、演劇的手法を活用したコミュニケーション授業です。

今後、本格的にそれらの取り組みを各学年でおこなっていきたいと考えています。

コミュニティ・スクールだより

枚方市立西長尾小学校コミュニティ・スクール

令和4年12月

西長尾小 こどもサポーター活動が始まりました。

今年度夏より、コミュニティ・スクールの取組として、ボランティアの募集を行っていました「西長尾小 こどもサポーター」の活動が、11月より始まりました。

昨年度から、校内で教職員どうして意見を出し合い、地域の方々に、どのような場で教育活動に参加していただくのが良いのかを検討しました。その結果、お昼の清掃時の子どもたちの活動が、比較的取り組みやすく、保護者・地域のみなさまに参加していただきやすいのではないかと考えました。

わずか8名からのスタートですが、地道に、無理なく、こつこつと積み上げるように取り組んでいこうと思っています。これまでの様子は、ブログに掲載しています。その一部を紹介します。

11月30日 西長尾小学校コミュニティ・スクールの活動 5年生と2年生とともに

11月から始まった、コミュニティ・スクールによる「こどもサポーター」(地域・保護者の方による)の活動です。

毎週水・木曜日の清掃の時間、一緒に参加をさせていただきます。

子どもたちと一緒に活動するなかで、
子どもたちの活躍を褒めていただきます。

この活動は、特に、非認知能力を育成する取り組みという観点で関わっていただいています。

自分と向き合う力(ねばりづよさ、目標を達成する力)、他者と協働するための力(思いやり、他者への敬意、社交性)、自分を高める力(楽観性、自尊感情、自信)という観点で、子どもの活躍を見取り、その場で褒めていきます。

子どもの成長への行動を価値づけることで、子どもたち自身が、身につけていくべき力を自覚していきます。

5年生が2年生の掃除を褒める場面もありました。



【非認知能力を育む指導】 2022-12-01 10:35 up! *

☆ 西長尾小学校ブログをご覧ください

日々の学校の様子は「枚方市立西長尾小学校ブログ」をごらんください。

右のQRコードでアクセスできます。⇒



☆ 11月～12月のようす <西長尾小学校ブログより>

11月22日 1年生 校外学習 2

海遊館内
カピバラ イルカ
ジンベイザメ
目の前の大きな魚たちに
大興奮でした。



【学校の様子】 2022-11-22 17:20 up!

12月6日 4・5年生 朗読発表会

グループによる朗読発表会

4年生は『ごんぎつね』

5年生は『大造じいさんとがん』

読む人も聴く人も、それぞれが相手の立場を想像し、伝わるように、受けとめられるようにという姿勢を心掛けているのがよくわかりました。特に5年生は、昨年度の取組に積み上げた力を感しました。

絵が目の前に浮かぶような表現にときおり心が揺さぶられました。

これらの取組は、非認知能力のうちの、「他者と協働するための力」や「やりぬく力」、「自信」を育むものとして子どもたちの行動を価値づける意図があります。

それぞれのグループの発表について、プロの俳優の先生から講評をいただき、たくさん褒めていただきました。

【非認知能力を育む指導】 2022-12-06 18:51 up!



11月4日 6年生 修学旅行

原爆の子の像の前です。
平和への誓いを込めたセレモニーを行いました。
最後に全校児童で作った千羽鶴を捧げ、黙祷を行いました。
近くを通りかかった一般の方々も、立ち止まり、見守ってくださっていました。



【学校の様子】
2022-11-04 13:29 up!

11月24日 2年生 町探検

生活科の時間です。
薬師谷方面に行きました。
自分の住む街の様々な様子をみんなで知り、確認をしました。
様々な新しい発見があったようです。



【学校の様子】 2022-11-24 20:03 up!

11月10日 3年生 校外学習 2

伊丹スカイパーク
飛行機を見ながらお弁当を食べ、公園でたっぷり遊びました。



【学校の様子】 2022-11-10 15:14 up! *